

2026年9月版：主要AIモデル4社 徹底比較・選定ガイド

2026年9月初旬、Anthropic、OpenAI、Google、Metaの4社が次世代モデルを同時期に発表。各社の戦略は総合知能、特定領域、コスト効率で鮮明に分かれています。

Claude Fable 5.1 が 「総合知能」で世界首位

知能指数 (AA Index) 66.0 (首位)

独立系評価機関 (AA Index) で史上最高点を記録し、科学研究支援や深い推論において最も高い評価を得ています。

入力単価(/1M)
\$10

最適な用途：科学R&D・高度な知財分析



GPT-6 Astra は「特定領域^{*}」と「操作性」で突出

コンピュータ操作、数学的検証、サイバー防御能力において世界最高水準にあり、実務の自動化に強みを持ちます。

知能指数 (AA Index) **61.2** 入力単価(/1M) **\$10**

最適な用途：業務自動化・サイバー防御



Gemini 3.8 Flash は 「圧倒的低コスト」を実現

上位モデルの約13分の1の価格設定であり、大量の定型業務やスクリーニングにおいて最大の効率を発揮します。

知能指数 (AA Index) **59.0** 入力単価(/1M) **\$0.75**

最適な用途：大量文書処理・要約



Muse Spark 1.3

エージェントにエージェント・コーディングの能力をしているため、数値モデルを持ちゆめの特化に向けています。

知能指数 (AA Index) **61.0~62.0** 入力単価(/1M) **\$1.25**

最適な用途：エージェント・コーディング



深い推論が必要な「科学研究・R&D」には
Fable 5.1



タンパク質設計や複雑な明細書作成など、高精度な論理構築が求められる業務に最適です。

日本企業向け・用途別選定ガイド

大量文書の「スクリーニング・一次分類」には
Gemini 3.8 Flash



膨大な公開特許や論文の要約など、コストを抑えつつスピードが求められる大量処理に向いています。

⚠ デュアルユース規制による「日本からのアクセス制限」に注意: Mythos 5.1やGemini Cyber版など、高度なサイバー能力を持つモデルは日本からの利用が制限される場合があります。